英文法 L01 第 37 講 現在分詞と過去分詞

学習目標

能動・受動の関係を基に、現在分詞・過去分詞を選ぶことができる。

1. 現在分詞と過去分詞の基本

現在分詞と過去分詞

現在分詞は、動詞に原則として -ing を付けた形である。**過去分詞**は、規則動詞では原則として -ed を付けた形で、不規則動詞では独自の形になるものもある。

例えば、paint（塗る）の現在分詞は painting、過去分詞は painted である。

現在分詞と過去分詞は、どちらも動詞から作られる形だが、名前だけで動作の時を判断するものではない。

分詞を選ぶときは、まず**主語が動作をする側なのか、動作を受ける側なのか**を考える。

「能動」とは、主語が動作をする側として表されることをいう。「受動」とは、主語がほかの人や物から動作を受ける側として表されることをいう。

今回は、目的語を取る他動詞を使い、現在分詞と過去分詞の基本的な違いを学ぶ。

2. 動作をする側と受ける側

例えば、画家がドアを塗る場面を考えよう。同じ動作でも、画家に注目するか、ドアに注目するかで表現が変わる。



図：ドアを塗る画家と、塗られるドアの関係

図の左では、画家が筆でドアを塗っている。painting は、画家が動作をする側であることを表す。

右では、塗られた同じドアを示している。painted は、ドアが動作を受ける側であることを表す。

Pair 1

The artist is painting the door.

その画家はドアを塗っている。

Pair 2

The door is painted.

そのドアは塗られている。

左の英文では、主語 The artist がドアを塗る側である。be 動詞 is のあとに現在分詞 painting を置くことで、「塗っている」という進行中の動作を表している。

右の英文では、主語 The door が塗られる側である。ここでは、be 動詞 is のあとに過去分詞 painted を置き、ドアが塗られた状態を表している。

この違いは、単に「現在の動作」と「過去の動作」を比べたものではない。**誰が動作をするのか、何が動作を受けるのか**という関係の違いである。

動作との関係	基本の形	図の例
能動：画家が塗る側	be 動詞 + 現在分詞	is painting
受動：ドアが塗られる側	be 動詞 + 過去分詞	is painted

分詞を選ぶときの判断

まず、主語と動作の関係を確かめる。

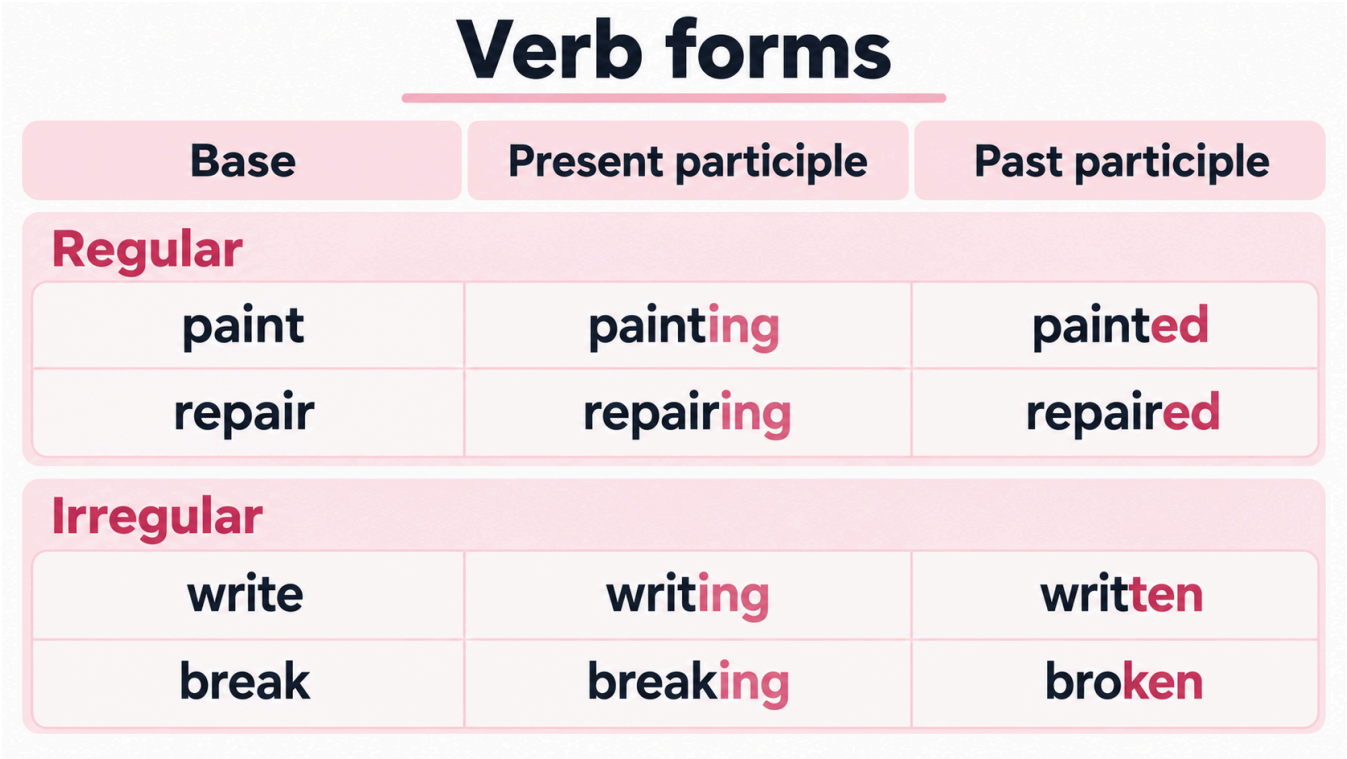
主語が動作をする側で、進行中の動作を表す場合は、**be 動詞 + 現在分詞（-ing）**を使う。

主語が動作を受ける側で、受動態を作る場合は、**be 動詞 + 過去分詞**を使う。

©ミライコーチング

3. 過去分詞の形と意味

過去分詞には、規則動詞の -ed 形だけでなく、不規則動詞の形もある。



図：動詞の原形・現在分詞・過去分詞の比較

図のタイトル Verb forms は「動詞の形」、列の Base は「原形」、Present participle は「現在分詞」、Past participle は「過去分詞」を表す。Regular は「規則動詞」、Irregular は「不規則動詞」である。paint は「塗る」、repair は「修理する」、write は「書く」、break は「壊す」という意味で、各動詞の原形・現在分詞・過去分詞を対応させている。規則・不規則は動詞の活用分類であり、現在分詞自体が規則形・不規則形に分かれるという意味ではない。

例えば、write の現在分詞は writing、過去分詞は written である。過去分詞が必ず -ed で終わるわけではない。

過去分詞は必ず受動を表すわけではない

過去分詞は受動態だけでなく、現在完了形などにも使われる。そのため、「過去分詞は常に受動を表す」と考えてはいけない。

この講では、他動詞を使った基本的な進行形と受動態を比較し、能動・受動の関係から分詞を選ぶことに集中する。

©ミライコーチング

4. 例題

1

次の英文の空所に入る最も適切な語を、A〜D から 1 つ選べ。

The gardener is (　　) the flowers in the yard.

A. water

B. waters

C. watering

D. watered

解答・解説

正解：C. watering

主語 The gardener（庭師）は、花に水をやる側である。the flowers（花）は、その動作を受ける対象となる。

この文は、庭師が水やりをしている動作を表している。主語が動作をする側なので、be 動詞 is のあとに現在分詞 watering を置く。

A. water：動詞の原形である。is のあとに原形をそのまま置いても、この文の進行形にはならない。

B. waters：動詞の三人称単数現在形である。is waters と続けることはできず、進行中の動作を表す形にもならない。

C. watering：現在分詞である。is watering の形で、庭師が花に水をやっていることを表せるため、正しい。

D. watered：過去分詞である。is watered は受動態で使われる形だが、この文では庭師が水やりをする側であり、さらに the flowers が動詞の目的語として続くため、適切ではない。

完成英文と和訳

Pair 1

The gardener is watering the flowers in the yard.

その庭師は庭で花に水をやっている。

この問題では、主語が動作をする側であることと、is のあとに進行形を作る現在分詞が必要であることが判断の決め手となる。

2

次の英文の空所に入る最も適切な語を、A〜D から 1 つ選べ。

The wooden chair was (　　) by a carpenter yesterday.

A. repair

B. repairing

C. repairs

D. repaired

解答・解説

正解：D. repaired

主語 The wooden chair（その木製の椅子）は、自分で何かを修理する側ではなく、修理される側である。

また、by a carpenter は「大工によって」という意味で、修理をする人を表している。

したがって、この文では受動態を使う。受動態の基本形は be 動詞 + 過去分詞である。be 動詞 was のあとには、repair の過去分詞 repaired が入る。

A. repair：動詞の原形である。was repair では受動態を作れないため、誤りである。

B. repairing：現在分詞である。was repairing は進行形を作る組み合わせだが、この文の主語は修理される椅子である。by a carpenter も修理する人を示しており、ここで必要なのは進行形ではなく受動態である。

C. repairs：動詞の三人称単数現在形である。was repairs と続けることはできず、受動態の形にもならない。

D. repaired：過去分詞である。was repaired とすることで、椅子が修理されたことを表せるため、正しい。

完成英文と和訳

Pair 1

The wooden chair was repaired by a carpenter yesterday.

その木製の椅子は昨日、大工によって修理された。
この問題では、主語が動作を受ける側であることが判断の決め手となる。

なお、repaired は過去形と過去分詞が同じ形だが、この文では was のあとに置かれて受動態を作っているため、過去分詞として使われている。

演習問題

1

次の英文の空所に入る最も適切な語を、A〜D から 1 つ選べ。

The dog is (　　) a red ball across the yard.

A. chase

B. chased

C. chasing

D. chases

2

次の英文の空所に入る最も適切な語を、A〜D から 1 つ選べ。

The dishes were (　　) by my father after dinner.

A. washed

B. washing

C. wash

D. washes

3

次の英文の空所に入る最も適切な語を、A〜D から 1 つ選べ。

The printer is (　　) colorful posters for the event.

A. print

B. prints

C. printed

D. printing

4

次の英文の空所に入る最も適切な語を、A〜D から 1 つ選べ。

The window was (　　) by a flying ball.

A. broke

B. broken

C. breaking

D. breaks

©ミライコーチング

5

次の英文の空所に入る最も適切な語を、A〜D から 1 つ選べ。

The bus driver is (　　) the bus through the tunnel.

A. driving

B. driven

C. drives

D. drive

6

次の英文の空所に入る最も適切な語を、A〜D から 1 つ選べ。

The lost wallet was (　　) by a student.

A. finding

B. finds

C. find

D. found

7

次の英文の空所に入る最も適切な語を、A〜D から 1 つ選べ。

The bird is (　　) a twig to its nest.

A. carried

B. carrying

C. carries

D. carry

8

次の英文の空所に入る最も適切な語を、A〜D から 1 つ選べ。

The final report was (　　) by the manager yesterday.

A. check

B. checks

C. checked

D. checking

©ミライコーチング

演習問題の解答・解説

1

正解：C. chasing

主語 The dog は、ボールを追いかける側である。be 動詞 is のあとに現在分詞を置くと、進行中の動作を表せる。

chase（追いかける）の現在分詞は chasing なので、is chasing が正しい形となる。

A. chase：動詞の原形である。is chase では進行形を作れないため、誤りである。

B. chased：過去形・過去分詞の形である。is chased なら受動態を作る形になるが、この文では犬がボールを追いかける側であり、さらに a red ball が目的語として続くため、適切ではない。

C. chasing：現在分詞である。is chasing とすることで、犬がボールを追いかけている動作を表せるため、正しい。

D. chases：動詞の三人称単数現在形である。is chases と続けることはできないため、誤りである。

完成英文と和訳

Pair 1

The dog is chasing a red ball across the yard.

その犬は庭を横切って赤いボールを追いかけている。

2

正解：A. washed

主語 The dishes（その皿）は、洗う側ではなく、洗われる側である。また、by my father は洗う動作をした人を表している。

したがって、受動態の be 動詞 + 過去分詞を使う。wash（洗う）の過去分詞は washed なので、were washed が正しい形となる。

A. washed：過去分詞である。were washed とすることで、皿が洗われたことを表せるため、正しい。

B. washing：現在分詞である。were washing なら進行形を作るが、主語の皿は洗う側ではないため、この文には合わない。

C. wash：動詞の原形である。were wash では受動態を作れないため、誤りである。

D. washes：動詞の三人称単数現在形である。were washes と続けることはできず、受動態にもならない。

完成英文と和訳

Pair 1

The dishes were washed by my father after dinner.

その皿は夕食後、父によって洗われた。

3

正解：D. printing

主語 The printer（そのプリンター）は、ポスターを印刷する側である。進行中の動作を表すため、be 動詞 is のあとに現在分詞を置く。

print（印刷する）の現在分詞は printing なので、is printing が正しい。

A. print：動詞の原形である。is print では進行形を作れないため、誤りである。

B. prints：動詞の三人称単数現在形である。is prints と続けることはできない。

C. printed：過去形・過去分詞の形である。is printed なら受動態を作る形になるが、この文ではプリンターが印刷する側であり、colorful posters が目的語として続くため、適切ではない。

D. printing：現在分詞である。is printing とすることで、プリンターがポスターを印刷している動作を表せるため、正しい。

完成英文と和訳

Pair 1

The printer is printing colorful posters for the event.

そのプリンターはイベント用の色鮮やかなポスターを印刷している。

4

正解：B. broken

主語 The window（その窓）は、ボールによって割られる側である。そのため、受動態を作る過去分詞が必要となる。

break（割る）は不規則動詞で、過去形は broke、過去分詞は broken である。be 動詞 was のあとには broken を置く。

A. broke：break の過去形である。受動態では過去形ではなく過去分詞が必要なので、was broke は誤りである。

B. broken：break の過去分詞である。was broken とすることで、窓が割られたことを表せるため、正しい。

C. breaking：現在分詞である。was breaking は受動態の形ではなく、ボールによって窓が割られたことを表すこの文には合わない。

D. breaks：動詞の三人称単数現在形である。was breaks と続けることはできず、受動態にもならない。

完成英文と和訳

Pair 1

The window was broken by a flying ball.

その窓は飛んできたボールによって割られた。
break のように過去形と過去分詞が異なる動詞では、be 動詞のあとにどちらの形が必要なのかを特に注意して判断する。

5

正解：A. driving

この問題では、まず主語と動作の関係を確認する。

主語 The bus driver（そのバスの運転手）は、バスを運転する側である。the bus（そのバス）は、運転される対象となる。

したがって、運転手が動作をする能動の関係であり、進行中の動作を表す is driving が適切である。

A. driving：現在分詞である。is driving とすることで、運転手がバスを運転していることを表せるため、正しい。

B. driven：過去分詞である。is driven は受動態を作る形だが、この文の主語は運転する側である。さらに the bus が目的語として続くため、適切ではない。

C. drives：動詞の三人称単数現在形である。is drives と続けることはできないため、誤りである。

D. drive：動詞の原形である。is drive では進行形を作れないため、誤りである。

完成英文と和訳

Pair 1

The bus driver is driving the bus through the tunnel.

そのバスの運転手はトンネルを通ってバスを運転している。
主語が動作をする側だと分かれば、この文では現在分詞を選ぶと判断できる。

6

正解：D. found

主語 The lost wallet（なくしたその財布）は、自分で何かを見つける側ではなく、見つけられる側である。

また、by a student は、財布を見つけた人を表している。したがって、受動態の was + 過去分詞が必要となる。

find（見つける）の過去形と過去分詞は、どちらも found である。

A. finding：現在分詞である。was finding なら進行形を作るが、主語の財布は見つける側ではないため、適切ではない。

B. finds：動詞の三人称単数現在形である。was finds と続けることはできない。

C. find：動詞の原形である。was find では受動態を作れないため、誤りである。

D. found：過去分詞である。was found とすることで、財布が見つけられたことを表せるため、正しい。

完成英文と和訳

Pair 1

The lost wallet was found by a student.

なくしたその財布は、ある生徒によって見つけられた。

この文の found は過去形と同じ形だが、was のあとに置かれて受動態を作っているため、過去分詞である。

7

正解：B. carrying

主語 The bird（その鳥）は、小枝を運ぶ側である。a twig（小枝）は、運ばれる対象となる。

つまり、鳥が動作をする能動の関係である。be 動詞 is のあとに現在分詞 carrying を置くことで、鳥が小枝を運んでいる様子を表せる。

A. carried：過去形・過去分詞の形である。is carried なら受動態を作る形になるが、この文の主語は小枝を運ぶ鳥であり、さらに a twig が目的語として続くため、適切ではない。

B. carrying：現在分詞である。is carrying とすることで、鳥が小枝を運んでいることを表せるため、正しい。

C. carries：動詞の三人称単数現在形である。is carries と続けることはできないため、誤りである。

D. carry：動詞の原形である。is carry では進行形を作れないため、誤りである。

完成英文と和訳

Pair 1

The bird is carrying a twig to its nest.

その鳥は巣へ小枝を運んでいる。
主語の鳥が小枝を運ぶ側であることを確認すれば、受動態ではなく進行形が必要だと分かる。

8

正解：C. checked

主語 The final report（その最終報告書）は、確認する側ではなく、確認される側である。

by the manager は、確認を行った人が責任者であることを表している。

したがって、報告書が動作を受ける受動の関係となり、was + 過去分詞が必要である。

A. check：動詞の原形である。was check では受動態を作れないため、誤りである。

B. checks：動詞の三人称単数現在形である。was checks と続けることはできない。

C. checked：過去分詞である。was checked とすることで、報告書が確認されたことを表せるため、正しい。

D. checking：現在分詞である。was checking なら進行形を作るが、この文の主語は確認される報告書であり、確認する側ではないため、適切ではない。

完成英文と和訳

Pair 1

The final report was checked by the manager yesterday.

その最終報告書は昨日、責任者によって確認された。
この問題では、報告書が動作を受ける側であることが判断の決め手となる。主語が物だから過去分詞を選ぶのではなく、主語と動作の関係から受動態が必要だと判断する。